

令和6年1月22日

建設ICT株式会社の「SDGs宣言」策定支援について ～「とくぎんSDGsサポート」～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、建設ICT株式会社（徳島県徳島市、代表取締役：中川 美沙）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企業名	建設ICT株式会社
所在地	徳島県徳島市川内町下別宮西231番地の9
代表者	代表取締役 中川 美沙
業種	設備工事業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





建設ICT株式会社

SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2024年1月22日
建設ICT株式会社
代表取締役 中川 美沙

SDGsの達成に向けた取組

◆ 産業と技術革新の基盤を構築

3次元設計データを用いてインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、イノベーションの拡大を図ってまいります。それに伴い、DXの促進、AIの活用を積極的に行い、基盤の構築に努めてまいります。

【主な取組】

- ・国土交通省の掲げる「i-Construction」の積極的な導入（建築現場における生産性向上、労働環境の改善）
- ・DXの促進（3次元起工測量、3次元設計データ作成、3次元出来形管理等の施工管理、3次元データの納品、発注実施）



◆ 働きがいのある職場環境の構築

従業員が成長できる職場環境を構築し、信頼と安心をお届けするため、人材育成を徹底してまいります。また、現場ごとにお客さまに対して喜んでいただけるよう最適な提案やアドバイスを行えるよう努力してまいります。

【主な取組】

- ・定期的（第2、4土曜日）に学習会を開き、様々なテーマによる検討会を実施
- ・働き方改革の実践や福利厚生制度の充実等による職場環境の改善
- ・ワークライフバランスの実践による有休の取得促進
- ・子育てを応援するために「はぐくみ支援事業」を推奨



◆ 地域貢献

地域のボランティア活動や清掃等への参加とともに、徳島県、徳島市等の自治体と連携した地域貢献の実現に努めてまいります。

【主な取組】

- ・災害時における自治体との協力体制の構築
- ・地域住民への騒音等の配慮、地域ボランティア活動への参加
- ・地元のお祭り等、地域行事への参画



◆ 環境対策

CO2排出量や廃棄物排出量の削減、リサイクルの徹底など、持続可能な社会の実現に向け、環境問題への取組を実践してまいります。

【主な取組】

- ・廃棄物排出量の削減、建設残土リサイクルの徹底
- ・脱炭素への取組、クリーンディーゼル車への切替、エコドライブの実践
- ・環境配慮素材を用いた原料の使用
- ・LED照明への切替



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

